

開幕まであと2カ月 2022名古屋水道展

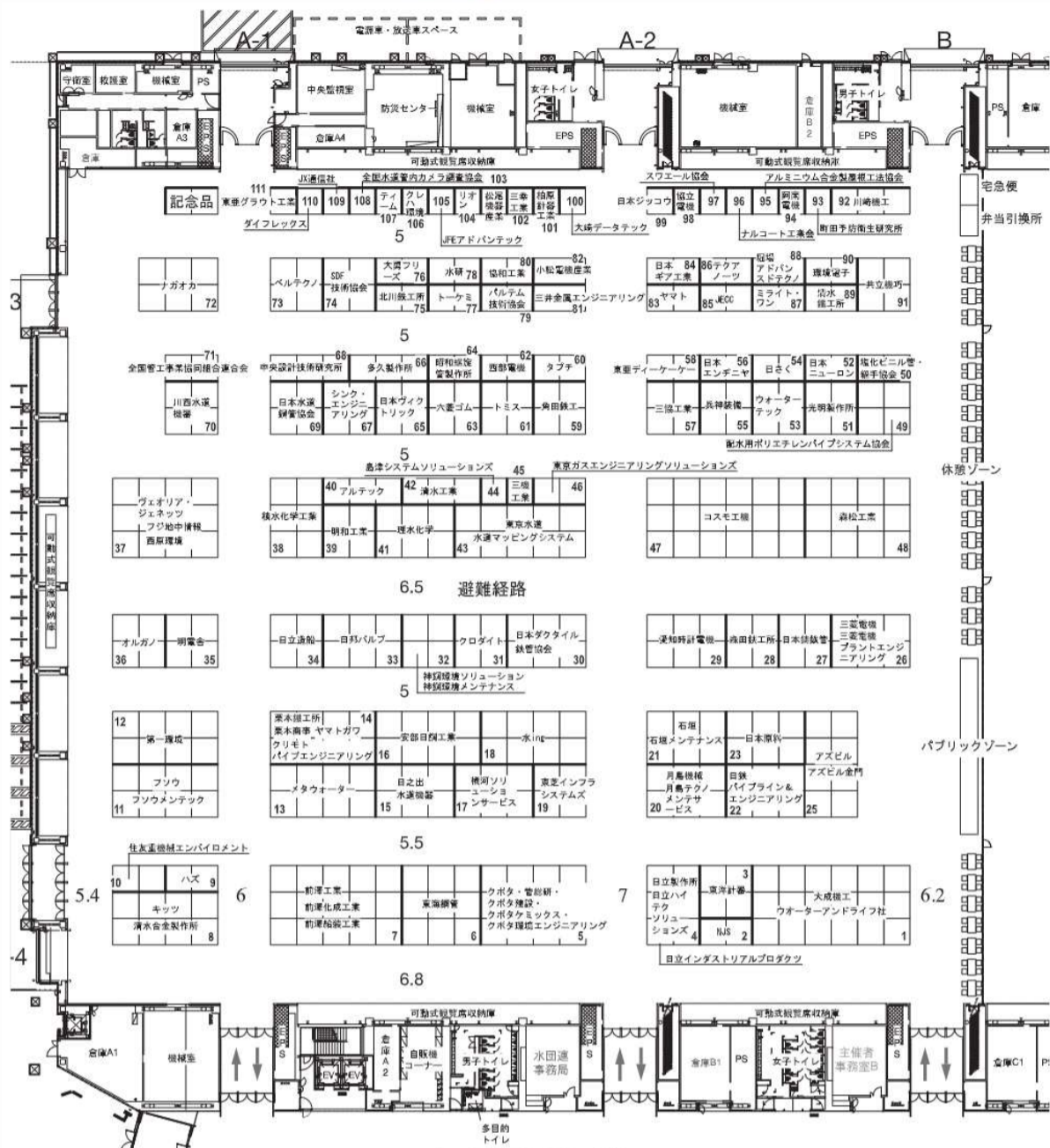
10月19~21日 ポートメッセなごや

3年ぶりの現地開催となる「2022名古屋水道展」の開幕が約2カ月後に迫ってきた。日程は10月19日から21日までの3日間で、前回の「2019函館水道展」では出展していなかった26者を含む132社・団体が110のブースを出展する。8月15日時点のブース配置図を掲載する。

日本水道工業団体連合会が主催する名古屋水道展は、日本水道協会の全国会議に合わせてポートメッセなごや(名古屋市港区)で開催される。開催期間は19日が9時~17時、20日が9時~17時、21日が9時~13時。会場には10月にオープンする新第1展示館の半分を使用し、もう半分(別掲のブース配置図の右側)は日水協全国会議の総会・昼食会場となる。

水道展会場の面積は10,080㎡で、函館水道展(2,860㎡)の約3.5倍、前々回の福岡水道展(8,000㎡)の1.26倍に相当する。合計小間数は448小間で、函館水道展の162小間、福岡水道展の426小間を上回る。

出展者のうち、前回の函館水道展に出展していなかった企業は次の通り(社名変更や統合等による新企業を含む)。阿南電機V S D F技術協会V 北川鉄工V 協和工業V クボタ環境エンジニアリングV J E C C V J X通信社V 扇津システムソリューションズV 清水工業V 清水鉄工V 昭和螺旋製作所V 水in g V 角田鉄工V 大勇フリースV ティームV テクノノーツV 東海鋼管V 東京水道V 日本ニューロンV ハズV マフソウV マフソウメンテックV 町田予防衛生研究所V 松尾機器産業V ミライト・ワンV ヤマト



ブース配置図(8月15日時点)

- ### 6小間以上のブース出展者
- 18小間 V コスモ工機 V 大成機工、ウオーターアンドドライブ社
 - 15小間 V 前澤工業、前澤化成工業、前澤給装工業
 - 12小間 V ヴェオリア・ジェネツ、フジ地中情報、西原環境 V クボク、管総研、クボタ建設、クボタケミックス、クボタ環境エンジニアリング V 森松工業
 - 10小間 V 東京水道、水道マッピングシステム
 - 9小間 V 東海鋼管
 - 8小間 V アズビル、アズビル金門 V 安部日鋼工業 V キッツ、清水合金製作所 V 栗本鐵工所、栗本商事、ヤマトガワ、クリモトパイプエンジニアリング V 水ing V 第一環境 V フソウ、フソウメンテック V メタウォーター V 愛知時計電機 V 石垣、石垣メンテナンス V 積水化学工業 V 月島機械、月島テクノメンテサービス V ナガオカ V 日鉄パイプライン&エンジニアリング V 日邦パルプ V 日本ダクタイル鉄管協会 V 日本原料 V 日立製作所、日立ハイテクノソリューションズ、日立インダストリアルプロダクツ V 日之出水道機器 V 三菱電機、三菱電機プラントエンジニアリング V 横河ソリューションサービス V 理水化学
 - 6小間

現場最前線で技術習得 極東技工コンサルタント 浄水場更新工事を視察

極東技工コンサルタント(村岡基長)は、京丹後市浄水場の更新工事現場を視察し、最新の浄水場更新工事の技術習得に努めている。同社は、浄水場の更新工事において、最新の技術習得に努めている。同社は、浄水場の更新工事において、最新の技術習得に努めている。

応急復旧をいち早く 福岡地区で「かけつけ隊」結成

有志の民間事業者が結成した「かけつけ隊」は、福岡地区で応急復旧活動に貢献している。同隊は、福岡地区で応急復旧活動に貢献している。同隊は、福岡地区で応急復旧活動に貢献している。

この写真は、浄水場更新工事の現場で作業している労働者たちを捉えています。彼らは白い作業服とヘルメットを着用し、大規模な建設現場で作業を行っています。

麒麟の自販機で 災害時給水所PR

横浜市で自販機をPRするためのキャンペーンが行われています。このキャンペーンは、災害時の給水所をPRするために実施されています。

あたりまえを、 あたらしく。

Ebasho

水と空気の未来を創る。

荏原商事株式会社 代表取締役社長 島田 薫

ICタグ付きマンホール™

国土交通省国土地理院共同研究 多数製品をラインナップ

ICタグ付きマンホールは、都市インフラの管理を効率化するための革新的な技術です。ICタグ付きマンホールは、都市インフラの管理を効率化するための革新的な技術です。